

御園小学校・名城小学校
小規模校対策
2校合同検討委員会ニュース

第7号

発行日：令和2年7月10日

第6回会議

日時：令和2年2月19日（水）10時～11時

会場：名城小学校 会議室

《第6回会議の内容》

（事務局より）

- 開催までに両校の検討委員会委員の間で合意事項の一致点を見いだせなかったことから令和元年12月に予定していた会議を延期したことについて報告しました。
- 教育委員会において、両校の統合は、必要不可避の重要課題と位置付けていることについて説明しました。
- 来年度こそは、統合に向けた合意形成が実現できるよう、事務局として全力を尽くし、積極的に関わっていくという決意表明をしました。

主な発言等（☆：各委員からの発言、⇒：事務局からの説明）

- ☆統合により通学距離が長くなる低学年児童の安全確保について伺いたい。
⇒名古屋市の基準では、小学校の通学距離は概ね2kmを目安としている。今後、想定されるルートを実際に歩いたり、分団をどうするかなどを検証したりしながら、子どもたちの安全確保に努めてまいりたい。
- ☆早く統合し、子どもたちが楽しく学校生活を過ごせる環境をつくるのが大人の役目とと思っているが、両校の歩み寄りが難しい。
- ☆検討委員会は、小規模校、大規模校の良し悪しを議論する場ではなく、統合について協議する場であることを改めて確認しておきたい。
- ☆検討委員会における発言について誤った情報が流れている事例があるので、事務局は正確な情報を発信してもらいたい。
- ☆統合を実現したいのであれば、教育委員会が音頭をとって進めるべき。
- ☆教育委員会の主導で話し合うと統合が前提の話し合いになるので、統合を前提とせず、期限を決めずに議論していきたい。
- ☆校名で協議が止まっているが、長い目で見れば「名城小学校」で統合することが一番よいと思う。統合時期は早い方がよいと思うが、校名ほどのこだわりはない。
- ☆子どもたちが社会の中心となって活躍する将来を見据え、名古屋の学校教育の看板になるような特色のある教育内容や施設整備を目指した議論をしていきたい。
- ☆統合を契機とした新しい学校づくりにおいて、どのような教育を提供し、何を大切にすることが子どもたちにとってためになるのか、という視点をもった議論を期待したい。
- ☆公立学校は設置基準があり、どの学校も同じことしかできない。歴史ある「名城小学校」の名前を残したい。

◆次回の会議について

日時：未定 開催日時は、会議開催の2週間前までに下記ホームページに掲載します。

内容：校名、統合時期、合意事項 等

※会議の傍聴方法は、会議の開催の案内とともにホームページに掲載します。

◆小規模校対策2校合同検討委員会の内容等について

検討委員会の資料やニュース等は、市のホームページからご覧いただけます。

<http://www.city.nagoya.jp/kyoiku/page/0000112879.html>



◆お問い合わせ先（事務局）

皆さまからのご意見やご質問を受け付けています。EメールまたはFAXでお寄せください。

名古屋市教育委員会事務局総務部教育環境計画室

Eメール：a3226@kyoiku.city.nagoya.lg.jp FAX：052-972-4176 TEL：052-972-3282